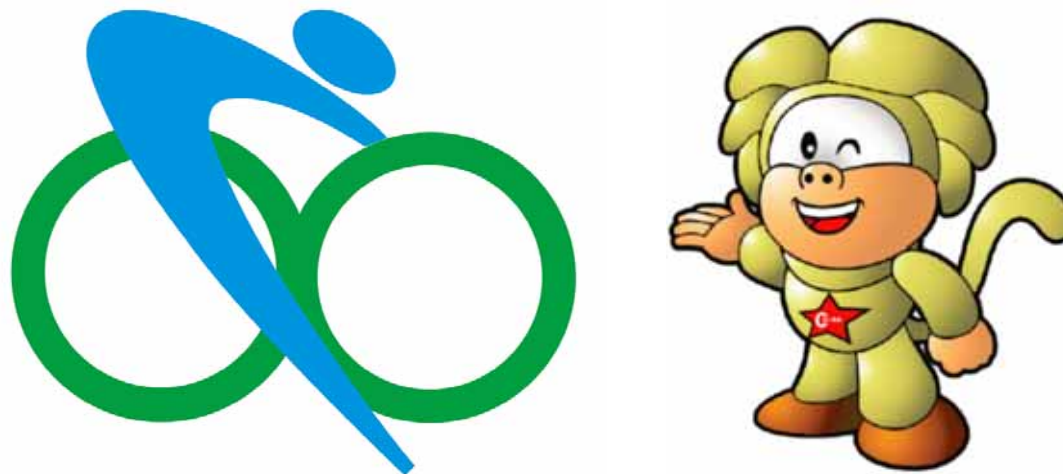




千葉競輪場現状報告

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

平成28年3月16日

Japan Photo Finish

目次

【資料①】 包括業務委託進捗状況(10月～12月)

包括業務委託進捗状況(1月～3月)..... 3～7

【資料②】 売上・事業計画進捗報告

売上・事業計画進捗報告(平成27年度)..... 9

売上・事業計画進捗報告(平成27年度分析)..... 10

売上・事業計画進捗報告(平成26年度) ※参考資料..... 11

【資料③】 委員会提案事項の報告

委員会提案事項の報告..... 13～15

【資料④】 弊社企画のネクストステップ

弊社企画のネクストステップ..... 17～25

【資料⑤】 モニタリング振り返り

第1回モニタリング振り返り(平成25年度)..... 27～28

第2回モニタリング振り返り(平成25年度)..... 29

第3回モニタリング振り返り(平成25年度)..... 30

第4回モニタリング振り返り(平成25年度)..... 31～32

第5回モニタリング振り返り(平成26年度)..... 33～34

第6回モニタリング振り返り(平成26年度)..... 35～37

第7回モニタリング振り返り(平成26年度)..... 38～41

【資料⑥】 モニタリング振り返り

第3回モニタリング振り返り(平成27年度)..... 43～45

第4回モニタリング振り返り(平成27年度)..... 46



【資料①】
包括業務委託進捗状況
(1月～3月)

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

Japan Photo Finish

包括業務委託進捗状況（1月～3月）

▼本場開催・場内イベント

【東京中日スポーツ杯争奪戦(2/1～2/3)】

- ・選手会千葉支部「豆まき」
- ・夢、穴車レース予想会(予想会終了後に予想した車券をプレゼント)
- ・CKBカフェ ・BMW車両展示



【日刊スポーツ杯東出剛メモリアルカップ(2/8～2/10)】

- ・夢、穴車レース予想会(予想会終了後に予想した車券をプレゼント)
- ・CKBカフェ ・BMW車両展示 ・バンク内観戦
- ・全日本選抜競輪出場地元選手紹介 ・体験ツアー



▼競輪場外イベント

【平成27年度「千葉市青少年のつどい大会」協力(2/27)】

QVCマリンフィールドにおいて、市内・県内のプロスポーツチームが一堂に会し、イベントを実施。千葉競輪場PRとして参加。



▼施設利用

【琴奨菊関 ご来場トレーニング(2/4)】

1/7に引き続き、琴奨菊関が来場トレーニングを実施。なお、2/4は非開催日であったため、お客様へのサービスはなし。



包括業務委託進捗状況（1月～3月）

▼施設利用

【CM撮影(2/17)】

バンク内にて全国放映のCM撮影を実施。CMは春頃から放映開始予定。

商品名：エスター『ムシューダ』 ※防虫剤



▼大会スポンサード(VIK)

【シクロクロス千葉2016協力(2/7)】

オートランド千葉で開催されたシクロクロス千葉2016に千葉競輪としてスポンサード(VIK:物品協力)を実施。



▼千葉サイクルクラブ

各回コンスタントに30名近くの参加者が集まるようになった千葉サイクルクラブ。第3回モニタリングでも提示した通り、サイクルクラブラウンジを進行中で、会員向けサービスの拡大を図ります。



包括業務委託進捗状況（1月～3月）

▼オリンピック・パラリンピック選手サポート(合同練習)(2/23～2/25)

鹿沼由理恵選手、田中まい選手、川本翔太選手、小島蓉子選手(健常者)が千葉競輪場で合同練習を実施。千葉競輪場は引き続き世界を目指す選手を支援していきます。



千葉日報に掲載



田中まい・鹿沼由理恵ペア (パラサイクリングタンデム)



川本翔太選手 (パラサイクリスト)

「第3回世界身体障害者野球大会」で、松葉杖を使いながらプレーしていた選手で、身体能力の高さからパラサイクリングに転向。
2020東京オリンピック・パラリンピック出場を目指している。



小島蓉子選手 (健常者)

日本体育大学自転車競技部所属
日本自転車競技連盟
トラックレース中距離 強化選手



包括業務委託進捗状況（1月～3月）

▼千葉ウォーカーへの出稿

様々な情報を掲載している千葉ウォーカーへ特集記事として「千葉サイクルクラブ」について出稿。（3月4日発行済）



【資料②】 売上・事業計画進捗報告

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

Japan Photo Finish

売上・事業計画進捗報告(平成27年度)

		26年度	27年度												単位:千円
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
車券売上	千葉市計画(A)		1,800,000	240,000	900,000	0	0	100,000	6,000,000	600,000	600,000	200,000	1,200,000	240,000	11,880,000
	日写計画(B)		2,000,000	220,000	850,000	0	0	120,000	6,200,000	700,000	750,000	220,000	1,000,000	280,000	12,340,000
	実績(C)		1,899,693	285,105	896,135	0	0	104,970	6,199,100	693,000	580,838	134,808	956,794	0	11,750,443
	(C) - (A)		99,693	45,105	▲ 3,865	0	0	4,970	199,100	93,000	▲ 19,162	▲ 65,192	▲ 243,206		110,443
場外収入	千葉市計画(A)		16,554	14,774	18,254	18,225	19,850	16,805	15,217	17,674	19,745	16,336	14,622	16,657	204,713
	日写計画(B)		17,250	15,000	19,820	18,730	20,100	17,230	14,800	17,900	20,000	17,800	15,500	16,200	210,330
	実績(C)		18,205	16,390	19,818	17,200	18,626	16,150	12,150	17,122	19,148	15,636	14,723		185,168
	(C) - (A)		1,651	1,616	1,564	▲ 1,025	▲ 1,224	▲ 655	▲ 3,067	▲ 552	▲ 597	▲ 700	101		▲ 2,888
千葉市事業計画	ウォークトップ(バンク)			見積り	実施										
	HD放送設備						計画						実施		
	モニタリング					実施			実施			実施		実施	
	清掃業務見直し	計画	実施												
	警備業務見直し	計画	実施												
	無線更新	計画	→ 実施												
	バスダイヤ変更	計画/実施	→ 実施												
	ロイヤルルーム運営	計画/実施	→			＜継続的に実施＞								→	
	VIPルーム運営	計画/実施	→			＜継続的に実施＞								→	
	サイクルクラブ発展	計画/実施	→			＜継続的に実施＞								→	
	自社資金運用	実施	→			＜継続的に実施＞								→	
	当社主催競輪ツアー	計画	実施	→		＜継続的に実施＞								→	
	テラス席設置	計画	→			→ 実施	実施	利用						→	
	ナイター開催イベント	計画	→			→ 実施	実施							→	
	オッズチャンネル変更	計画・実施	→			＜継続的に実施＞								→	
	県内イベント参加	計画	→			＜継続的に参加＞								→	
	新規集客広告	計画	→ 実施			＜継続的に実施＞								→	
	空き店舗活用	計画/実施	→											→	
	自転車レース・イベント	計画		実施				→ 計画					→ 実施		
	英会話サッカースクール	実施												→	
	記念競輪					計画	→	→ 実施							

売上・事業計画進捗報告(平成27年度分析)

■本場開催

	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成25年度 との1日単価比較
	開催日数	売上	1日単価	開催日数	売上	1日単価	開催日数	売上	1日単価	
GⅢ	4	6,138,399,900	1,534,599,975	4	6,105,635,500	1,526,408,875	4	6,199,109,500	1,549,777,375	100.99%
FⅠ	18	4,841,863,900	268,992,439	18	3,943,423,900	219,079,106	18	4,793,792,700	266,321,817	99.01%
FⅡ	36	1,187,284,200	32,980,117	27	1,072,891,800	39,736,733	18	757,556,000	42,086,444	127.61%
総計	58	12,167,548,000	209,785,310	49	11,121,951,200	226,978,596	40	11,750,458,200	293,761,455	140.03%

この包括3年間における本場開催の売上推移です。

平成26年度はFⅠ ジャパンカップという全国的に売上協力をしていただける開催がなかった為、売上自体が大きく落ち込みましたので比較対象とは難しいと判断し、平成25年度との比較を表の右に表示しました。

全体的に過去2年において1日単価は確実に上昇をしています。結果、千葉市さまの収支改善に寄与ができたと考えています。

特筆すべきは開催日数が大きく減少したにも関わらず、売上が同程度まで確保していることです。

総売上自体は減少しているように見えますが1日単価が上昇し続けている上に千葉市様としての開催における支出は包括委託により大幅に減少したことが収支改善につながっています。

この収支改善により今年度実施したバンクのウォークトップ舗装や来年度予定している場内テレビのHD化なども黒字を確保しながら実施できるようになっています。また、あと2開催を残していますので平成25年度の売上を超えようと以下のような施策を実施しています。

■民間投票サイトに特化したキャッシュバックキャンペーンの実施

概要:2月・3月の千葉競輪開催時に5000円以上購入のお客様を対象に1万円を10名様にプレゼント。さらに民間サイトからもご協力いただきコラボプレゼントも実施

	イベント実施前			イベント実施後			比較
	第4回FⅠ	第8回FⅠ	開催平均	第11回前節	第11回後節	開催平均	
チャリロト	2,271,600	1,619,300	1,945,450	2,499,300	2,153,400	2,326,350	119.58%
	2,454,000	1,219,400	1,836,700	2,382,000	2,158,000	2,270,000	123.59%
	2,571,200	2,372,800	2,472,000	3,208,600	2,671,200	2,939,900	118.93%
	7,296,800	5,211,500	6,254,150	8,089,900	6,982,600	7,536,250	120.50%
	イベント実施前			イベント実施後			比較
	第4回FⅠ	第8回FⅠ	開催平均	第11回前節	第11回後節	開催平均	
ケイトリムス	4,465,900	4,844,200	4,655,050	9,118,200	7,065,200	8,091,700	173.83%
	3,463,000	3,850,300	3,656,650	7,047,300	7,298,200	7,172,750	196.16%
	4,890,600	7,087,400	5,989,000	8,765,600	8,752,900	8,759,250	146.26%
	12,819,500	15,781,900	14,300,700	24,931,100	23,116,300	24,023,700	167.99%
	イベント実施前			イベント実施後			比較
	第4回FⅠ	第8回FⅠ	開催平均	第11回前節	第11回後節	開催平均	
オッズパーク	7,811,600	7,156,400	7,484,000	9,842,200	9,250,100	9,546,150	127.55%
	7,572,000	7,004,500	7,288,250	8,681,000	9,357,300	9,019,150	123.75%
	7,244,000	15,322,200	11,283,100	11,827,400	10,314,700	11,071,050	98.12%
	22,627,600	29,483,100	26,055,350	30,350,600	28,922,100	29,636,350	113.74%



売上・事業計画進捗報告(平成26年度) ※参考資料

		25年度	26年度												単位:千円
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
車券売上	千葉市計画(A)		200,000	800,000	800,000	100,000	500,000	200,000	6,200,000	600,000	600,000	300,000	700,000	100,000	11,100,000
	日写計画(B)		180,000	800,000	650,000	80,000	700,000	160,000	6,000,000	600,000	600,000	200,000	600,000	90,000	10,660,000
	実績(C)		217,663	940,453	678,478	101,299	555,835	183,597	6,106,470	592,470	256,046	427,637	980,951	84,403	11,125,302
	(C) - (A)		17,663	140,453	▲ 121,522	1,299	55,835	▲ 16,403	▲ 93,530	▲ 7,530	▲ 343,954	127,637	280,951	▲ 15,597	77,325
場外収入	千葉市計画(A)		17,672	14,760	19,412	17,817	14,661	17,647	11,382	18,537	16,406	15,080	14,035	15,459	192,868
	日写計画(B)		15,100	18,250	18,700	20,450	18,450	18,700	13,000	19,500	18,500	16,000	15,000	16,500	208,150
	実績(C)		16,322	19,344	17,513	18,483	18,911	17,797	13,150	20,159	19,691	15,621	18,181		195,172
	(C) - (A)		▲ 1,350	4,584	▲ 1,899	666	4,250	150	1,768	1,622	3,285	541	4,146		17,763
千葉市事業計画	放送設備									見積り					
	防水工事						計画								
	モニタリング					実施			実施			実施		実施	
	清掃業務見直し	計画	実施												
	警備業務見直し	計画	実施												
	無線更新	計画	→	実施											
	バス停北口変更	計画	→	実施											
	ロイヤルルーム運営	計画/実施		→		<継続的に実施>									→
	VIPルーム運営	計画/実施		→		<継続的に実施>									→
	サイクルクラブ発展	計画/実施		→		<継続的に実施>									→
	自社資金運用	計画	実施	→		<継続的に実施>									→
	当社主催競輪ツアー	計画	実施	→		<継続的に実施>									→
	従事員研修	計画	→	実施		→	実施	実施							→
	投票所コンパクト化	計画	→	実施		<継続的に実施>									→
	モニター増設	計画	→	実施		<継続的に実施>									→
	WEBページ活用	計画	→	実施		<継続的に実施>									→
	新規集客広告	計画	→	実施		<継続的に実施>									→
	空き店舗活用	計画													→
	自転車イベント	計画	実施	計画			→	実施	計画				→	実施	
	英会話サッカースクール				計画					→	実施				→
	記念競輪					計画		→	実施						

【資料③】 委員会提案事項の報告

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

Japan Photo Finish

委員会提案事項の報告

▼ナイトー開催は実施可能なのか？

→施設についての改修が必要になる。主に照明機器。また、地元住民のご理解が必要になる。計画を立てて進めて行く。

■手続きとして

1. 周辺住民の同意を取得する。
2. 照明や騒音調査し、ナイトー競走に関する技術的なデータを収集し設備計画を立てる。
3. 管轄警察との協議を行い、ナイトー競走警備マニュアル及び駐車場整備計画を策定する。
なお、公営競技の施行により重大な影響を受けると認められる地域を区域とする町内会等の同意を得たことを示す書類を管轄警察書に提出する。
4. 自転車競技法施行規則第13条の規定に基づき、所轄経済産業局長を経由し、経済産業大臣に施設の変更届を提出する。
5. 模擬レースを行い、公正かつ安全な競争運営が確保できる確認を行う。
6. ナイトー競走実施計画書を作成し、施行規則第6条に定める開催届を提出する際にこれを添付して、所轄経済産業局長に届ける。

以上をもってナイトー開催を実施することができる。

▼28年度の予算がほぼほぼ見えてきているのであれば教えていただきたい。

→年間の予測として28年度は121億くらいを想定をしている(28年度ジャパンカップを千葉で行える場合)。
行えない場合については110億くらいを想定している。下がる理由としては、上期に大体11日ほどの長い期間HD化の工事を含めて非開催日ができてしまうこと、また上期の全国の日程をみると千葉の本場開催に重なる日程が多いことが考えられる。

他場との重複度合

27年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
昼	25	23	33			14	95
ナイトー	8	6	6			3	23
ミッドナイト	4	6	4			1	15

28年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
昼	18	25	9	13	10	20	95
ナイトー	2	6	4	4	2	6	24
ミッドナイト	2	5	3	3	1	4	18

▼ジャパンカップについて

28年度千葉競輪場にて開催を行うことは未定。また29年度以降の開催についても未定。

委員会提案事項の報告

▼売上を達成するために重要なのが電話、ネット投票という話だったが、電話、ネット投票を増やす具体策は？

→今年度の2月と3月の本場開催で大々的にキャッシュバックキャンペーンを行う。
チャリット、ケイドリームス、オッズパークともにほぼ113%から196%までとなり効果がでている。また3月のFⅡ開催も期待できる。
(＊詳しいデータについては、別途項目に記載)

→今年度は市の予算でHD化。売上の90%超えるものが映像を見て買ったお客なのできれいな画像を見て車券を買える環境を整えることを考えている。
千葉の映像は汚いと他の施行者からも指摘あり。

▼本場開催が減少しているが車券売上の予想累計が上がっているのはどういう関係性なのか？

→実際に本場売上が下がっている現状。電話投票とインターネット投票の利用者が増え、売上が上がっているのも、全体的に売上が安定している。他の競馬や競艇などにも同じような傾向がみられる。千葉競輪の元々の比率として19%の電話投票、JRAだと61%くらいまで電話投票が占めています。今後もJRAを目標に対策を行っていくことで、売上は上げられる。また購入単価も上がる傾向にある。

▼インターネット投票の決済はカードとかそういうものが使えるのか？カード支払とか？

→インターネット投票は基本的には公営競技は全部現金というかたちなのでカードが使えるところはKドリームスのみ。別の電子通貨に変えて共通通貨で車券が買えるというシステムがありカードで決済可能。

▼そうすると今はどうかたちでインターネット投票した場合、決済されるのか？

ネットバンクで記入、振込み。入金するとする反映されその現金をサイトにチャージし購入可能。

▼今後カード決済に変わっていく話は？

色々な法令や条例も含め、ある程度改正しないとカード決済というのはほぼほぼ厳しい状況。

委員会提案事項の報告

▼場外の開催のことでナイターの発売が昨年と比べて減らしてあるということで、その考え方の説明があるが、これは見極めた結果こういうかたちになったのか？今後もこういうかたちになるのか？

→平成25年度の下期からナイター開催の発売をしているが、FⅡのナイターの平均売上が1日250万とか300万未満、FⅠをやっているいい時には500万円。それが結果的に週末に偏ってきましたという中で採算をとれないと弊社としても厳しい、その中でナイターが週末やっているところで千葉競輪場売っているというイメージをつけることでお客様が来やすい状況を作るためにこういったかたちをとった。

▼夏場に全部売って冬場になったら全部閉める、とそういうことはない？

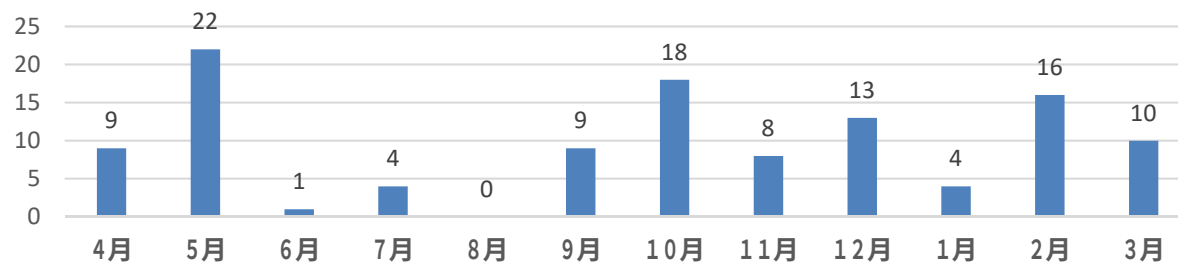
基本的には夏場でも週末は売れる。冬場については辞めるまで考えてはいないが、開催日数は検討致します。

▼千葉競輪場で平成29年度までに事業廃止を検討しているというところの段階で、競輪選手たちが考える事業廃止といったものの関係性とか何かあるか？

選手会としては当然練習場所だがなくなるので、当然存続を希望していくということで署名活動等をやった。今は対立関係ではなくて、日写さんとイベントを通して盛り上げていこうという動きがメイン。

→「どうやったらお客さんが増えますか？」とか自分たちに聞いてくる選手がでてきた。千葉の選手は非常に協力的で友好関係ができています。

選手イベント参加一覧



延べ人数だが、ファンサービスやイベントに参加した人数だけでも年間合計で114名。今後もイベント協力を仰ぎ、ファン作りに努めて行きたい。

【資料④】 弊社企画のネクストステップ

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

Japan Photo Finish

弊社企画のネクストステップ

▼千葉競輪場の関係者が参加「自転車運動会」※研修

社員・スタッフ(従事員)のみならず、選手会様、千葉市様にもご参加頂きたいと考えておりますが、千葉競輪場において「自転車運動会」という名の研修を実施予定です。

平成29年度末までの延長を獲得したとはいえ、いまだ存廃問題に揺れ動く千葉競輪場ですが、そのような情勢不安定な時であるからこそ、関係者が一丸となる場が必要です。そのために、関係者が集まってバンク内において自転車に乗るイベント(※研修扱い)を行います。

関係者自らが楽しんで自転車に乗り、改めて「千葉競輪場の楽しさ」を実感頂きます。



日時 平成28年4月6日(水) 13:00～16:00(予定)

場所 千葉競輪場バンク内

内容 ①ワンミニッツタイムトライアル
(1周500mを走って1分に近いタイムを出す)
②フリー走行(ママチャリ・ロードバイク)
③競輪選手と一緒にバンクを走ってみよう&交流会
(選手会千葉支部協力) 等々

参加 お声がけしている参加者(予定)
①千葉市公営事業事務所様
②一般社団法人日本競輪選手会千葉支部様所属選手
③日本写真判定千葉事業所スタッフ(旧:従事員)

その他 ご家族・ご友人または、お知り合いの千葉競輪場周辺の地域の方もお誘いする予定。
スタッフさんがやりたい事「何かやりたい事」の提案を受ける予定

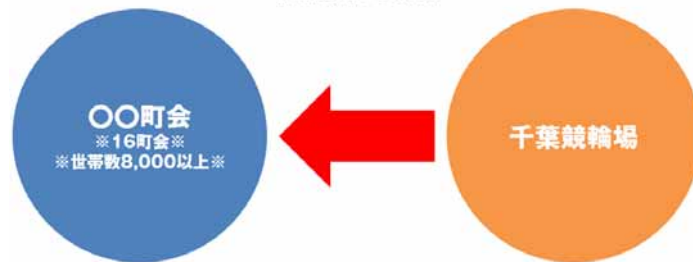
弊社企画のネクストステップ

▼千葉競輪場「地域見守り隊」

今まで、千葉競輪場でイベント等のご案内をしても、なかなか来場に結び付けられませんでした。そこで、「来場してもらうのではなく千葉競輪場から出向く」事に方向転換します。千葉競輪場のスタッフが地域自治会に出向き、何かしらお手伝いを行う事で、地域の方に「千葉競輪場で働いている人を見て・知って頂く機会」を作ります。そのような活動の中で地域の方に「千葉競輪場が存在する事のメリット」を提供していきます。

逆の発想で地域を取り込む

〇〇町会で催事があるなら「手伝いますよ」にする。
※千葉競輪場から出向く※



「競輪場のあんちゃん（選手含む）が手伝いに来た」を
定例にして地域コミュニティに入り込む。

千葉競輪場「地域見守り隊」

※見守り隊という名の営業部隊※

- ・ 周辺地域の清掃
- ・ 地域の子供やお年寄りへの声かけ
- ・ 催事への出張（マンパワーの提供）

要するに、千葉競輪場という
「メリットに気づいてもらう」

※市民から「あってよかった施設（人）」として認知される※

▼スタッフ業務拡大

平成28年度から新規業務となる給食業務の補助を、弊社のスタッフが担当します。主婦として調理、盛り付け、皿洗い等、普段から行っている家事の経験を活かして、「よりおいしく、美しく、早く」給食補助を行います。



▼スタッフモチベーション向上

スタッフ賃金の見直しを行い、チーフ・リーダー手当の昇給、CKBカフェ、選手管理、場外イベント、美化業務に従事したスタッフに対して手当を設けます。また、スタッフが普段から売上に対して意識を持つことを狙いとし、本場開催での本場売上に目標額を設定し、達成したら手当を出します。

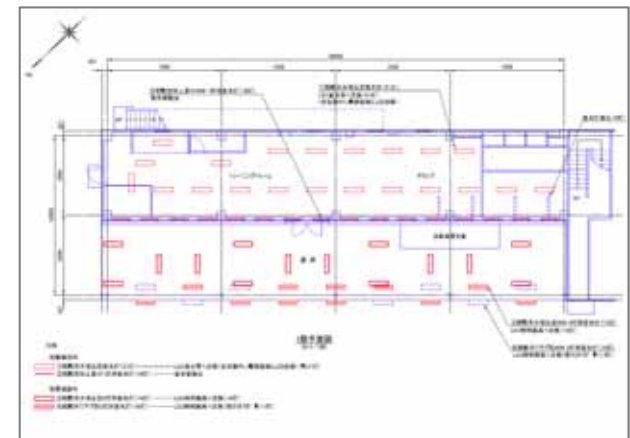
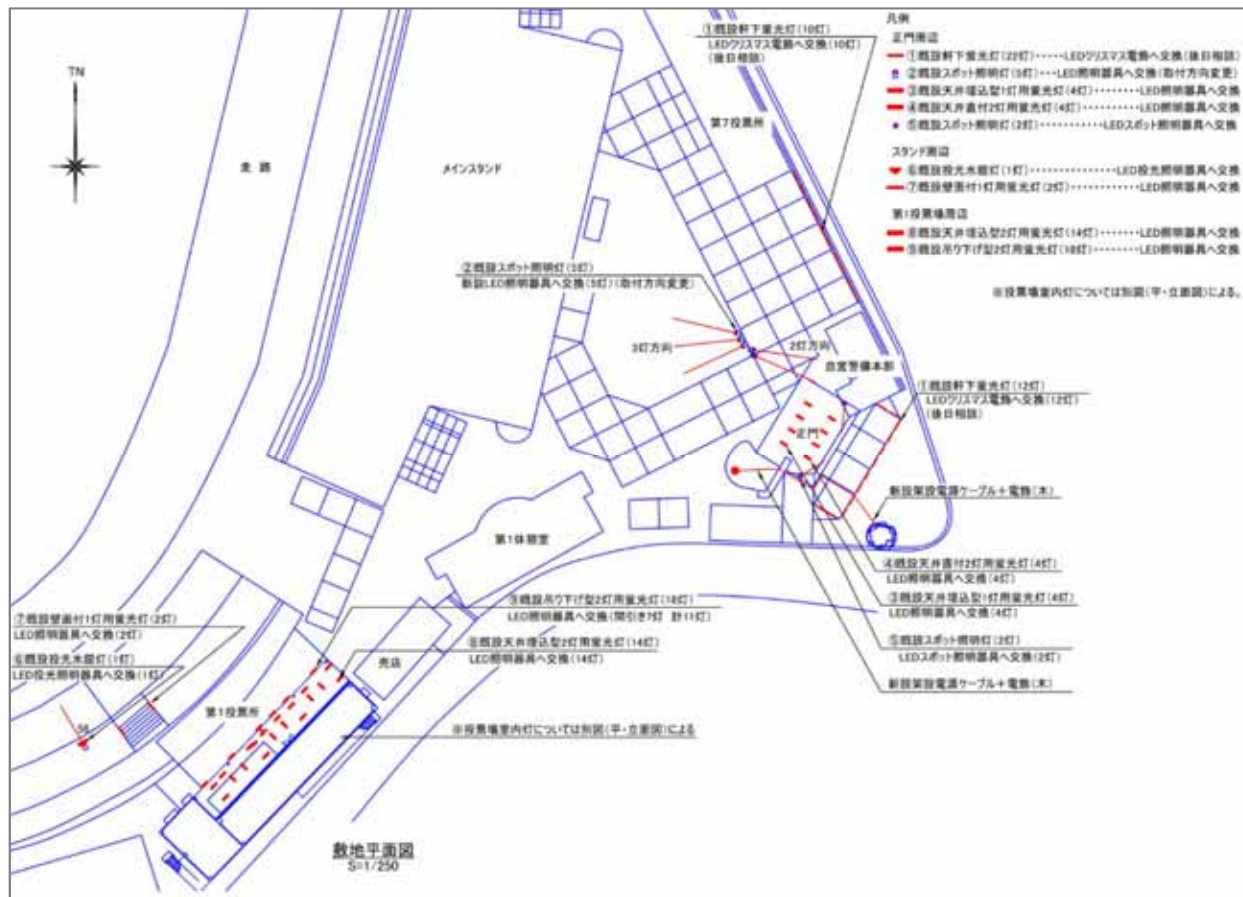
与えられた仕事をするだけでなく、率先して様々な業務を実施するスタッフにはその分、給与で応えることでサービス、モチベーションの向上を図ります。



弊社企画のネクストステップ

▼場内LED装飾 リニューアル

正面ゲート付近と千葉サイクルクラブのラウンジ部分のリニューアルを行います。ヤンキースタジアムやホワイトハウスを始めとした世界的な著名施設やオリンピック施設への導入実績もあるMusco Sports Lighting社の照明を使用。正面を照明にて飾りつけし、正面からメインスタンドへのルートを照明で照らし、光で場内を演出。サイクルクラブラウンジも照明をLEDに変更し、省エネかつ、明るさでお客様をおもてなしします。

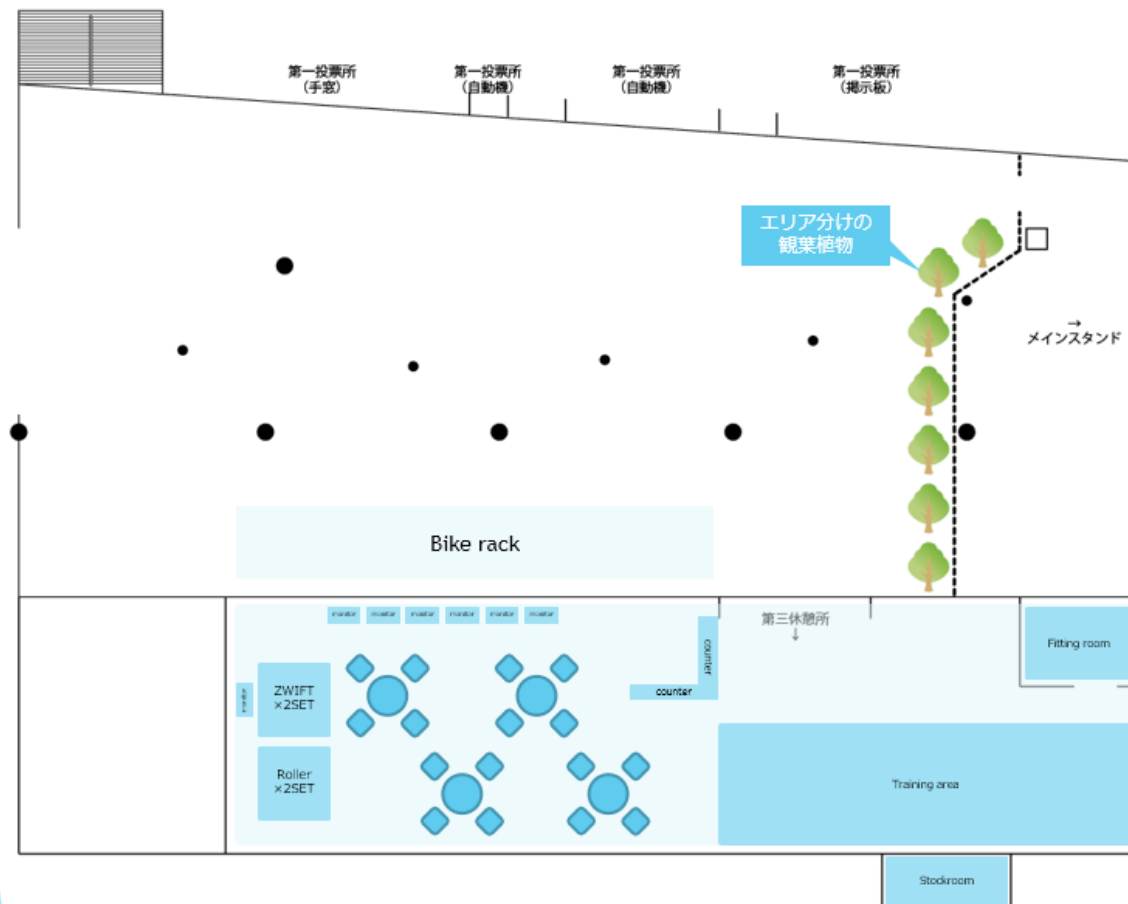


弊社企画のネクストステップ【継続中】

▼千葉サイクルクラブラウンジ・選手会トレーニングルーム【平成28年度4月からスタート予定】

会員で受けられるメリットを増やし、差別化する事で特別感を演出すると共に、競輪場に来場する機会を増やしてハードルを下げる。さらに、競輪に触れる機会を増やして競輪ファンになってもらう事を目的として「千葉サイクルクラブラウンジ」を設置。

また、同時に、競輪選手のトレーニングルームとしての機能も持たせる。（※一般の方の利用も視野に構成）



【ハード面展開】

現在使用していない第三休憩所に千葉サイクルクラブラウンジを設置。

【ソフト面展開】

▼会員限定イベント案

- ・強化合宿(競輪選手)
- ・メンテナンス講座(外部講師)
- ・トレーニング講座(外部講師or競輪選手) 等々
- ・ZWIFTチャレンジ

▼グッズ展開

- ・CCCオリジナルグッズ(入会時には付与/パスケース&タオル等)
- ・選手会様取扱いグッズ
- ・利用者同士のパートトレード(委託販売)
- ・会員限定走行会の設定(一般との差別化)

▼その他展開

- ・練習記録閲覧
- ・過去TT、周回等の練習記録が見れる
- ・ローラーをどの程度乗った等々の記録

弊社企画のネクストステップ【継続中】

▼千葉サイクルクラブオリジナルグッズ制作【平成28年度5月中旬に完成・販売予定】

千葉競輪場で走る際に着用したり、競輪場以外で走行する際に着用して頂けるよう、サイクルジャージなどを制作します。競輪場外のイベントスタッフ衣装としても使用し、着用しながら宣伝ができるようなものとしても使用します。さらに、ジャージ以外にもグッズを制作します。（※各種コラボグッズ制作も検討）



弊社企画のネクストステップ【継続中】

▼映像システムHD化【平成28年度7月工事予定】

現在は全国30場の競輪場がHD化を終了し、スピードチャンネルとしては平成27年度4月からHD化が済んでいる場に対して、HD映像にて配信されています。千葉競輪で言えばスタジオカメラやスタジオのバーチャル機器等はHD対応機材です。TV機器類を先にHD化し、徐々にHD化に向けた準備を行なっておりますが、オッズ表示についても、弊社開発のシステムを導入することにより、より安価に、高精細（フルHD）なオッズ表示を提供します。導入実績については、千葉競輪と同じ富士通様機器を使用している広島競輪にて富士通様サーバと連動し稼働しておりますので、問題なく導入することができます。

▼いわき平競輪テレビ室HD機器



▼広島競輪テレビ室HD機器



▼広島競輪オッズ表示システム



▼統制業務内製化及びNextVIS【平成28年度4月から更新】

平成27年度4月から富士通様の業務を内製化し、統制業務を実施しております。品川センター側のシステムトラブルなどはありませんでしたが、特に問題もなく業務を遂行しております。また、スタッフにおいても、リハーサルテストなどの教育を実施し、ミスすることなく、記念開催では締切延長などの特殊処理も問題なく実施することができました。

平成28年度4月よりJKA様主導により、統制システムがNextVISに更新されます。システム更新のため、JKA様の講習会に参加し、準備をすすめております。NextVISに更新されることにより、現在手動操作にて実施している部分を一部自動化することも可能になりますので、オペミス防止のため検討していきます。



弊社企画のネクストステップ【継続中】

▼WEBページの刷新

現在、もWEBへの広告は非常に重要です。部分的なスマートフォン対応は行いましたが、今後はすべてスマートフォン対応を行います。
また、SEO対策も今後は行い、より検索エンジンにヒットしやすい工夫をします。



▼自転車レースの開催

テレビ放映も再度決まった、自転車レース「弱虫ペダルカップ」の再開催の声も高く、レース実施を検討中。普段、競輪を見ることのないお客様に競輪の魅力をお見せできる効果的なイベントなので引き続き実施を予定しています。



▼交通安全教室

交通安全教室を行うタイミング等を近隣の小学校、高校にリサーチしたところ、3月、4月、7月と新年度や、GW・夏休みなどの前に行うことで交通安全に意識を高めたいという声がありました。今回は高齢者向けでしたが、今後は対象者の年齢を拡げて実施していきます。



▼オリンピック・パラリンピック選手サポート

パラリンピックの自転車タンデム競技においてメダルを獲得し、NHKや民放でも特集を組まれていて世間での知名度が高い、鹿沼由里恵・田中まい選手が千葉競輪場で練習している事を再度PRしていきます。今後も、リオ五輪・東京五輪においてメダル獲得の可能性のある選手となるため、継続的にサポートしていきます。

また、近隣高校・大学自転車競技部の練習サポートも行う事で、千葉における自転車競技振興に繋がっていきます。



弊社企画のネクストステップ【継続中】

▼市民シンクタンク事業とのコラボレーション

千葉市は街づくりに関心を持つ方々が自ら課題解決のため市政に参画していくための仕組みの一つとして、「千葉市まちづくり未来研究所」をスタートした。市民とのつながり、施設の魅力を伝えるためにも、千葉競輪場の特色を生かし、一般利用者を高め、サイクルスポーツの普及拠点、自転車競技の普及に寄与していく。

▼千葉競輪場の特色

- ①周長500mであるため一度にたくさんの人が走れる。
- ②全国の競輪場の中でもっとも傾斜（カント）が緩いため安全。
- ③トレーニング設備も併設。
- ④自転車のプロである競輪選手がいる。
- ⑤夜でも走れる。



今後は、競輪選手と走る自転車ツアーや、海外からの旅行者を取り込む施策（インバウンドプラン）を進め、千葉競輪場に誘引していきます。

弊社企画のネクストステップ【継続中】

▼地元雇用の更なる促進

平成25年度からの包括期間内で多くの地元採用を実施してきました。

次はこれまで投票業務、検札業務、入場券発売、統制業務は平成25年度からそのまま既存のスタッフのみで業務を行ってきました。その為、定年退職を迎えるスタッフがこれからも順次増えていきます。新たな競輪場のイメージをつくることのできるよう新たな世代のスタッフ雇用を目指していきます。

競輪場の包括運営での収支改善でなく地元に新たな雇用を改めて促進していきます。

また、引続き障害者雇用においても更なる活躍の場を創出していきます。

▼職場環境の整理

弊社の千葉事業所は70名を超える事業所となっており、産業医を選任しております。健康面だけでなく安全な職場環境の構築とともにスタッフ自身で安全に働くために何が必要で何をしなければいけないのかを理解してもらうよう促進しています。

また、ストレスチェックの実施などでの労働環境の把握・対応をしていきます。



【資料⑤】
モニタリング振り返り
(平成25年度第1回～平成26年度第7回)

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

Japan Photo Finish

第1回モニタリング振り返り（平成25年度）

①各業務について

- ▼各業務の見直し・効率化
 - ・イベント業務内製化
 - ・施設管理一元化
- ▼各業者との契約見直し
 - ・コスト適正化
 - ・半期ごとに契約見直し



②施設について

- ▼正門リニューアル
 - ・全体洗浄・塗装
 - ・ジョリパット塗装、開催案内看板モニター化
- ▼場内テレビ増設
 - ・M1フロアー4面モニター及びステージの設置
 - ・M2フロアー及び食堂のテレビ大型化
- ▼場内サイン統一
 - ・デザインを統一版に貼り替え



③スタッフ・スタッフについて

- ▼スタッフ・スタッフ研修
 - ・マインド確立（挨拶・笑顔・清掃の徹底）
 - ・基本行動確立（スタッフ間コミュニケーションの促進）
 - ・基本接客確立（接客基本用語・クレーム対処方法）
- ▼ユニフォームの統一
 - ・従業員、清掃スタッフユニフォーム統一
- ▼清掃の徹底
 - ・場内清掃徹底
 - ・競輪場～モノレール駅間や千葉公園周辺の清掃



▼お客様のお出迎え

- ・土日祝日、千葉市営開催においてスタッフによるお出迎え

▼従業員の業務拡大

- ・花いっぱい活動
- ・ペンキ塗り
- ・案内板や飲食店の看板等の用意
- ・サービススタッフ化
- ・警備の効率化及びサービス向上



④集客向上策について

▼本場イベント・ファンサービス

- ・地元選手トークショー
- ・優勝者当てクイズ
- ・未確定車券抽選会



▼ネット投票施策/市営開催の映像制作

- ・FⅡにおけるナビゲーション番組
- ・FⅠにおけるバーチャルスタジオ中継
- ・KEIRIN.jpストリームに予想情報掲載

▼地元メディアとのタイアップ

- ・bayfm78とのタイアップ



▼入場口正面に新規のお客様向けスペースを設置

- ・地元若手企業家タイアップ
- ・ケータリングカー利用による企画
- ・初心者が立ち寄りやすいスペース
- ・選手と新規のお客様とのふれあい

▼選手会千葉支部様ブースとその活動

- ・自転車クラブチーム設立
- ・地元自転車ショップとの合同イベント



第1回モニタリング振り返り（平成25年度）

④集客向上策について

▼地域新聞とのタイアップ

主婦層をターゲットにした機関誌の発行



▼地元学生等とのコラボによる外壁デザイン



次回へのステップ① / 既存のお客様に対するアプローチ

▼来場時間を早める施策（早朝予想会）

▼購入単価を上げる施策（未確定車券抽選会）

▼電話投票向上の施策



次回へのステップ② / 新規のお客様に対するアプローチ

▼女性・カップル・家族集客施策

▼ナイター集客施策

▼VIP集客施策



第2回モニタリング振り返り（平成25年度）

①包括業務の進捗状況について

▼スタッフ業務拡大

- ・花いっぱい活動
- ・ベンチのペンキ塗装
- ・イベントスタッフとしての協力

▼入場口正面新規のお客様向けスペース

- ・競輪選手によるトークショーなど既存客向けイベント
- ・ビアガーデン等新規のお客様向けイベント

▼選手会千葉支部様ブース・サイクルクラブ設立

▼地域新聞とのタイアップ

- ・自転車情報誌「iKoi」の発行

▼初心者向けガイドブックの配布

▼場内分煙化(10月1日より完全分煙化)

▼壁面アート(9月下旬～10月上旬に実施)

- ・福祉障害者施設や千葉大学の皆さんに絵を描いていただく。

- ・デザインは千葉大工学部デザイン科

▼千葉競輪場PR

- ・ライモンの認知度UP・ライモンの派遣

- ・チラシ配布



次回へのステップ① / 既存のお客様に対するアプローチ

▼来場時間を早める施策

- ・先着でスポーツ紙や選手の顔入りチロルチョコのプレゼント

▼購入単価を上げる施策

- ・未確定車券抽選会の継続、予想会、CS番組情報の充実

▼電話投票向上の施策

- ・キャッシュバック



次回へのステップ② / 新規のお客様に対するアプローチ

▼女性・カップル・家族集客施策

- ・千葉記念において新規のお客様向けスペースを展開

▼ナイター集客施策

- ・サマーナイトで実施したビアガーデンが好評

▼VIP集客施策

- ・VIPルームは来年度スタートを目処に調整中



第3回モニタリング振り返り（平成25年度）

①既存のお客様向け施策の進捗状況について

▼スタッフの業務拡大

- ・花いっぱい活動
- ・イベントスタッフとしての協力
- ・スタッフ研修(ドリームスタジアムとやまとの相互スタッフ派遣)

▼メインスタンド利用促進サービス

- ・地元選手トークショーや粗品配布、ポイントカード等

▼メインスタンド2階と3階のテレビ増設

- ・併売チャンネル用テレビ増設や画面の大型化

▼ナイター場外売上向上施策

- ・食事サービスのさらなる充実化の検討
- ・冬季ナイター時、メインスタンド2階の無料入場



▼千葉記念PR

- ・情報紙iKoiの発行・配布
- ・千葉市内に85690部のポスティング
- ・WEBでの告知展開
- ・千葉記念特設サイトを開設
- ・日刊スポーツHPにweb広告バナー掲載
- ・Bayfm78の番組で開催・イベント・来場者サービスを告知



▼千葉サイクルクラブ(日曜日を中心に練習を実施)

▼六大学自転車競技大会や自転車レースの開催



②新規のお客様向け施策の進捗状況について

▼千葉記念同時開催イベント「iKoiフェスティバル」開催

- ・サーカスやサンバパレード・ご当地グルメや子供向けコンテンツ



次回へのステップ / 新規のお客様に対するアプローチ

千葉記念PRによって集客することができた、新規のお客様に対して、継続的に競輪に興味を持っていただくための施策を実行していく。

第4回モニタリング振り返り（平成25年度）

①集客向上策について

【既存客向け施策】

▼メインスタンド利用促進サービス

- ・山口幸二さん、相良舞さん、吉井秀仁さん予想会
- ・東出剛クイズに挑戦
- ・ナイター場外開催時無料開放
- ・ナイター場外時に特別観覧席において飲食物の販売

▼イベント・ファンサービス

- ・東出剛メモリアルアイテム展示
- ・選手会千葉支部様出展
- ・未確定車券抽選会 ・グルメフードカー
- ・ミニ物産展 ・こども縁日 ・地元選手トークショー
- ・ご当地キャラクターショー ・自転車好き交流会！



千葉けいりん
ナイター場外開催時
特別観覧席無料開放中！

ナイター場外開催時は特別観覧席が無料でご利用頂けます

ナイター場外開催日程

5月 May	23 (金) ~ 25 (日)
6月 June	2 (月) ~ 4 (水)
	11 (水) ~ 13 (金)
	20 (金) ~ 22 (日)
	26 (木) ~ 28 (土)

このチラシを所持すれば
商品がプレゼント！
(抽選で当選します)

Chiba Keirin
ケーシング・ライオン



第4回モニタリング振り返り（平成25年度）

①集客向上策について

【新規のお客様向け施策】

▼競輪ビギナースクール

競輪に触れたことが無い方たちに「より深く競輪を知ってもらう」ことを主眼とした、競輪ビギナースクールを開催。



▼千葉サイクルクラブ

- ・クラブのフェイスブックファンページを開設。
- ・バンク走行に興味がある方に「ダイレクトかつ無料で情報発信ができる」SNSの特性を活かした広報活動を実行中。
- ・継続的に情報発信を行うことで、関心を持続させつつ競輪への興味喚起も行うという非常に重要な役割をもつ。



次回へのステップ

▼VIP(高額購入者)専用ルーム

千葉競輪場で高額購入者の囲い込み、売上向上策を実施

▼インターネット電話投票施策

千葉競輪場ホームページの全面リニューアルを図る。カレンダーや交通情報などの基本情報も刷新。KEIRIN、JPとの連携を持たせ、購入へとつなげる。

▼競輪女子会

女性、カップルをターゲットに競輪に興味を持って頂く為に実施。

▼継続的ナイター場外発売の実施

ナイター開催時のメインスタンド無料開放を継続し、日中の開催に来場できないサラリーマン層を積極的に誘引。

▼お客様サービス拡充

「競輪コンシェルジュ」をイコイブース各窓口前にスタッフを配置。投票窓口での車券購入サポートや、各種案内等を行い、お客様サービスを拡充していきます。

▼無料送迎バス発着口変更

適正なバスダイヤ維持と、事故リスク低減のために、競輪場から近い千葉駅北口にバス停発着を変更。お客様サービスを向上を目指す。

▼第2回自転車レース「弱虫ペダルカップ」～千葉ステージ～

人気TVアニメ「弱虫ペダル」とコラボレーションした第2回自転車レースを開催。

▼オリンピック・パラリンピック選手を千葉から輩出

千葉を拠点に活動するオリンピック・パラリンピック選手に対して練習環境を提供するために働きかけを行い、オリンピックアスリートの練習拠点として認知されることで、自転車競技全般の振興につなげる。

▼コンパクトな運営

開催グレード、曜日を踏まえ、一部の投票所を閉鎖するコンパクトな運営を実行。また使用率の低いメインスタンドロビーを開放しお客様サービス拡充にもつなげる。

第5回モニタリング振り返り（平成26年度）

①集客向上策について

【既存のお客様向け施策】

▼他公営競技選手との交流促進（オートレーサー）

他公営競技からのお客様来場促進施策として交流型トークショーを実施。

【千葉競輪場/白鳥信雄杯(5/14)】

鈴木誠選手(競輪)・永井大介選手(オートレース)トークショー

【船橋オート/黒潮杯(6/18)】

中村浩士選手(競輪)・青山周平選手(オート)トークショー

田畑茉莉名選手(競輪)・佐藤摩弥選手(オート)トークショー



▼ナイター開催時

- ・昼間とは違う客層をターゲットにした特別観覧席の無料開放を継続中。
- ・千葉モノレール駅等でナイター場外PR、チラシ配りを定期的に実施。
- ・スタッフによるメインスタンドでのワゴンサービスを開始。(軽飲食物販売)
- ・夏季ナイター開催時は発売投票所増設とビアガーデン、縁日を実施中。



▼高額購入者来場促進施策

- ・GⅢ以上の場外開催時にロイヤルルームをオープン。
- ・新規にVIPルームを開設。
- ・メンバーズカードを発行しスペシャル感を演出。
- ・弊社ネットワークを活かし富裕層へアプローチ。
- ・場内テレビ、CS番組内でVIPルームのPRビデオ放映。
- ・ロイヤルルーム内に自動発払機2台を設置し利便性向上。
- ・CS放送が視聴できる大型テレビの設置。
- ・今後は、購入単価の高いお客様を積極的に取り込むためのサービスを実施。

▼高額購入者・高額払戻者へダイレクト営業

- ・常時、統制室及び窓口スタッフが場内にいる高額購入者、高額払戻者をチェック。
- ・対象者には直接スタッフがロイヤルルーム・VIPルームへの勧誘を実施。
- ・電投利用者の中から高額購入者を誘引する施策を実施中

▼分煙化対策(継続中)

- ・お客様への分煙化周知は、場内放送・テレビ放送・スタッフの声掛けを継続中。
- ・さらに周知しより良い環境を作るために、大型の看板を設置。

▼千葉競輪場HPリニューアル

- ・平成26年5月1日より千葉競輪場公式ホームページをリニューアル。
- ・買いやすさや分かり易さに加えて、KEIRIN.JPへの連動性を高める。
- ・地元千葉の選手名鑑を作成し選手のプロフィール紹介等を掲載予定。

第5回モニタリング振り返り（平成26年度）

①集客向上策について

【新規のお客様向け施策】

▼弊社主催競輪初心者体験ツアー

（競輪女子会・サイクルクラブメンバー参加型等）

- ・女性、カップル、家族連れをターゲットに競輪に興味を持って頂くために実施。
- ・競輪初心者講座に加えて検車場ツアー、バンク内観戦等をプラス。
- ・地元千葉の選手との交流を設けることで競輪選手への興味を喚起。



▼千葉競輪場PR

- ・ご当地キャラ「ふなっしー」とのコラボによるPR。
- ・ライモン出張で千葉競輪場PR。
- ・選手会千葉支部様との連携による千葉サイクルクラブ講師派遣や自転車組立実演。

（レースの激しさや自転車の楽しさをプロの視点からPR）

- ・ナイター開催時やイベント実施時のチラシ配布。
- ・自転車を使ったPRで千葉競輪場の認知拡大を図る。



▼地域広告媒体等への出稿

- ・Bay Waveホームページにイベント情報掲載。
- ・千葉ベイエリアマップに千葉競輪場体験ツアー、千葉サイクルクラブの広告を掲載。
- ・首都圏アクセスマップにVIPルームの広告を掲載。
- ・千葉モルレル駅に千葉の誇りプロジェクト、千葉サイクルクラブポスターを掲出。
- ・弁天町回覧板に千葉競輪場PR広告を掲載。
- ・福祉団体へ協賛を行い地域活性化を支援。
- ・地域に密着した競輪場をPR。



次回へのステップ

▼デジタル化

- ・警備業務を刷新、監視カメラのデジタル変換化、小型モニターを並べていたものを1台の大型テレビで分割表示や節電対策などを実施。

▼自転車集客イベント

- ・9月7日（日）千葉サイクルフェスタ2014を開催。

▼電話投票者向け売上増加策

- ・電話投票者に向けた本場開催VIPルームご招待キャンペーンを実施。

▼千葉記念に対する売上増加策

- ・10月18日から21日まで行われる千葉記念に向けてプレイベント・ビラ配り・駅等のポスター告知・ikoiマガジン等を発行し千葉記念に向けた告知を行う。

第6回モニタリング振り返り（平成26年度）

▼スタッフ研修による意識向上

- ・弊社包括運営場の船橋オートレース場・富山競輪場スタッフとの合同研修を実施。
- ・他場スタッフとの意見交換や他場の業務を行うことにより、スタッフの意識改革やお客様サービスの向上心を高めるきっかけとする。
- ・弊社移管5年目富山競輪場スタッフの千葉記念でのモチベーションの高さやお客様サービスにおける取り組みを現地で一緒に体感してもらう。
- ・意識向上から日々の改善を図り、千葉競輪場お客様サービス向上につなげていく。

【参加した千葉スタッフの意見】

- ・自分たちで競輪事業を守っていくという富山スタッフの意識の高さを実感した。
- ・富山記念を通じて、千葉のお客で賑わっていた頃を思い出した。
- ・今、自分に何ができるか再確認しながら実行していこうと痛感した。
- ・社員との信頼関係をより強固にして、業務を任せてもらえるよう取組みたい。
- ・千葉競輪場の業績や弊社収支、業者委託状況を共有してもらい、何をすべきかみんなで考えて業務を行っていくべき。

▼スタッフ雇用維持・拡大

開催日数減による雇用日数減、施設コンパクト化運営、業務効率化に伴う割り当て人員の見直し等の影響で、本来であれば雇用縮小の状況だが、場内美化作業やスタッフによるチラシ配布・イベント運営業務を継続して行うことで、スタッフ雇用日数確保と業務内容の維持拡大を実施。

▼富山記念研修(8月28日～31日 富山競輪場にて)



▼アフターフォロー研修(9月13日 AM千葉競輪場内・PM船橋オートレース場)



▼美化隊・イベントPR活動等



今後の展望 / スタッフスタッフに対する意識向上改善策・業務効率化

- ▼千葉記念に向けて、事前準備・イベントの企画運営をスタッフと一緒に実施することで業務拡大とお客サービス拡充を図り、業務に取り組むマインド確立をサポートして、担う業務のスキルアップを図っていく

第6回モニタリング振り返り（平成26年度）

▼各記念開催場と連動したイベントキャンペーン

- 弊社包括受託場およびTV制作業務受託場における記念競輪開催において地元名産品やキャラクターグッズを景品にした未確定車券抽選会や視聴者プレゼントを実施することで、全国的にお互いの地域や競輪場をアピールし、スケールメリットを創出して認知拡大、関係強化を図った。
- 5月の松阪記念に続き、8月の京都向日町記念、富山記念において実施。



▼ビアガーデン・サマーナイトフェスティバル

- ナイター開催におけるサラリーマン層や地域住民の来場者数増加を目的として、7～8月の週末(金土日)のナイター開催時にビアガーデンを実施。
- モノレール千葉駅や地域周辺の自治体へのビラ配りを実施し、仕事帰りのサラリーマンや地域住民へのアプローチを行った。
- スタッフが運営する縁日や浴衣おもてなしイベント、地元移動販売車誘致・ダンサーイベントなど同時に実施し、夏休み中の子供連れ周辺ファミリー層に対し千葉競輪場が気軽に遊びに来れる施設であることをアピールした。



▼千葉所属選手壮行会

- F I サンケイスポーツ杯(8月6日)にて、サマーナイトフェスティバルへ出場する地元選手PRを実施して、お客様との交流イベントを実施。
- 登壇選手は石井秀治、根田空史、石井貴子の地元千葉支部所属の人気実力トップクラスの選手に対してスタッフが花束の贈呈セレモニーを演出
- お客様サービスとして、イベント終了後に撮影会を実施して選手との触れ合いの機会を提供し、地元選手ファン拡大を図った。



▼インターネット投票者対象キャッシュバックキャンペーン

- 9月24～26日のF II開催において2車複・ワイド購入者を対象にキャッシュバックキャンペーンを実施。(現在実施中 作成日時9/25)
- 千葉競輪開設65周年記念(10/18～21)の開催にキャッシュバック予定。
- 2車複・ワイドを3日間合計で6,500円以上ご購入のお客様に対して、購入金額の10%をキャッシュバックする形式で、売上の低い賭式に対して売上向上を企図。



第6回モニタリング振り返り（平成26年度）

▼自転車競技認知拡大イベント「千葉サイクルフェスタ 弱虫ペダルRIDE!」

- ・9月7日(日)伊東温泉F I、宇都宮F I グラチャン500場外併売開催中に集客拡大および自転車競技振興策としてNEWモデル競技用自転車試乗会を実施。
- ・第2回自転車レースに引き続き、人気自転車漫画「弱虫ペダル」とのコラボ企画。
- ・女性や子供を中心としたアニメファンを対象に弱虫ペダルグッズの物販やアニメでキャラクターが乗車する自転車の展示、コスプレイベントの実施。
- ・地元の社会福祉法人やサイクルショップによる販売ブースの出展。
- ・地元千葉所属選手によるトークショー、模擬競輪レース、3本ローラー体験の実施。
- ・雨天により、イベント内容が大幅に変更となったが1,000人を超える来場者が集まった。
- ・プロの競輪選手を実際に間近で見ることにより、アニメファンやコスプレイヤーに対し競技用自転車や競輪選手に興味喚起を図り、新たな競輪ファン創出を目的として実施し、選手会千葉支部様や地元協力団体との連動もスムーズに盛況に実施



▼千葉サイクルクラブ

- ・サイクルクラブのfacebookファンページでの告知による会員募集実施。
- ・自転車関連イベント、地元自転車店舗等にて認知拡大を図り、活動周知実施。
- ・活動実績 7～9月合計 4回 延べ参加人員 65名 うち年間会員登録19名。
- ・選手会千葉支部様にご協力のもと、現役プロ選手が教える自転車クラブを実施。
- ・場内イベントの参加を促し、車券購入機会を提供しコミュニティを強化中。



今後の展望 / 新規ファンと既存ファンに対する売上集客向上策

- ▼競輪業界内における連動した企画実施と既存ファン向けの効果的な売上集客向上策を継続的に講じながら千葉競輪場の集客性の高い好立地条件や自転車ブームを活用した新規ファン向けのイベントを実施していき、地元競輪選手に脚光を向けることで、新規ファンの醸成を図っていく

第7回モニタリング振り返り（平成26年度）

①各業務について

- ▼各業務の見直し・効率化
 - ・イベント業務内製化
 - ・施設管理一元化
- ▼各業者との契約見直し
 - ・コスト適正化
 - ・半期ごとに契約見直し



②施設について

- ▼正門リニューアル
 - ・全体洗浄・塗装
 - ・ジョリパット塗装、開催案内看板モニター化
- ▼場内テレビ増設
 - ・M1フロアー4面モニター及びステージの設置
 - ・M2フロアー及び食堂のテレビ大型化
- ▼場内サイン統一
 - ・デザインを統一版に貼り替え



③スタッフ・スタッフについて

- ▼スタッフ・スタッフ研修
 - ・マインド確立（挨拶・笑顔・清掃の徹底）
 - ・基本行動確立（スタッフ間コミュニケーションの促進）
 - ・基本接客確立（接客基本用語・クレーム対処方法）
- ▼ユニフォームの統一
 - ・従業員、清掃スタッフユニフォーム統一
- ▼清掃の徹底
 - ・場内清掃徹底
 - ・競輪場～モノレール駅間や千葉公園周辺の清掃



▼お客様のお出迎え

- ・土日祝日、千葉市営開催においてスタッフによるお出迎え

▼従業員の業務拡大

- ・花いっぱい活動
- ・ペンキ塗り
- ・案内板や飲食店の看板等の用意
- ・サービススタッフ化
- ・警備の効率化及びサービス向上



④集客向上策について

▼本場イベント・ファンサービス

- ・地元選手トークショー
- ・優勝者当てクイズ
- ・未確定車券抽選会

▼ネット投票施策/市営開催の映像制作

- ・FⅡにおけるナビゲーション番組
- ・FⅠにおけるバーチャルスタジオ中継
- ・KEIRIN.jpストリームに予想情報掲載

▼地元メディアとのタイアップ

- ・bayfm78とのタイアップ

▼入場口正面に新規のお客様向けスペースを設置

- ・地元若手企業家タイアップ
- ・ケータリングカー利用による企画
- ・初心者が立ち寄りやすいスペース
- ・選手と新規のお客様とのふれあい

▼選手会千葉支部様ブースとその活動

- ・自転車クラブチーム設立
- ・地元自転車ショップとの合同イベント



第7回モニタリング振り返り（平成26年度）

①テレビ業務効率化・放送内容強化

▼TV業務内製化

- TV業務全般に従事員を含むスタッフで内製化
- 大幅なコスト削減を達成
- 合わせてジョブローテーションも実行



▼放送内容強化

- 千葉所属選手が多数CS番組へ出演
- 千葉の選手の「魅力」を効果的にRP



②記念PRイベント出展

▼ちばモノレール祭り2014出展

- 千葉都市モノレール様主催イベント「ちばモノレール祭り2014」に出展。
- 競輪に馴染みのない方へ効果的にPRを実施。



③トラブル

▼「滝澤正光杯GⅢ」CS放送内での事故

- CS番組内で人為的・機械的トラブルが発生。
- チェック体制を構築し現在はトラブルなく進行中。

▼投票系無停電電源装置(CVCF B系統)で事故発生

- 岸和田記念3日目第5R発売中に投票機に電源供給するCVCFの故障が発生
- 手動切り替えによる電源復旧で第6Rから通常発売(※停止時間は約7分間)
- 現在は修繕が完了し正常動作中。

④千葉競輪開設65周年記念「滝澤正光杯GⅢ」 同時開催イベント

- 千葉記念に新規顧客(家族連れ)をターゲットとした同時開催イベントを実施。
- 本年度は、千葉市民の日に関係した競輪場周辺イベントを統合。
- メイン会場として「CHIBA LOVES FAIR 2014」を実施。
- どなたでも楽しめるイベントしてキャラクターショーや吉本芸人ライブ等実施。
- 土日の本場売上、入場者数ともに前年度よりもアップを達成。



		64周年記念(平成25年度)			65周年記念(平成26年度)			対前年度比
		日程	曜日	売上・入場者	日程	曜日	売上・入場者	
第1日	総売上			1,268,440,700			1,392,920,500	109.8%
	本場売上	10/17	木	28,138,600	10/18	土	42,880,200	152.4%
	入場者			2,223			2,447	110.1%
第2日	総売上			1,283,530,400			1,719,610,200	134.0%
	本場売上	10/18	金	25,851,300	10/19	日	36,623,700	141.7%
	入場者			2,068			2,785	134.7%
第3日	総売上			1,583,786,200			1,303,348,000	82.3%
	本場売上	10/19	土	33,901,500	10/20	月	28,356,400	83.6%
	入場者			2,830			2,104	74.3%
第4日	総売上			2,002,642,600			1,689,756,800	84.4%
	本場売上	10/20	日	38,646,900	10/21	火	34,203,500	88.5%
	入場者			2,615			2,306	88.2%
総計	総売上			6,138,399,900			6,105,635,500	99.5%
	本場売上			126,538,300			142,063,800	112.3%
	入場者			9,736			9,642	99.0%

第7回モニタリング振り返り（平成26年度）

⑤イベント出展・開催

▼千葉湊大漁祭り(第38回千葉市民産業まつり)出展

- ・電動ローラーによる競輪体験(スピードコンテスト)
- ・千葉競輪場タイアップ企画としてロンドンバスを運行。



▼第28回東京六大学対抗自転車競技大会実施

- ・昨年度に引き続き大会を千葉競輪場に誘致。



▼千葉けいりん「まるごと体験ツアー」実施

- ・無料誌「千葉あそび」の第二弾「千葉あそび 2014～2015冬号」へ、前号に引き続きイベント情報を掲載。本イベントは、競輪教室以外にもCS番組制作で使用するバーチャルスタジオ体験や、判定写真の撮影を行うデジタルフィニッシュ体験などの職業体験要素をプラス。競輪教室に付加価値をつけて実施。



▼第1回リバプール・サッカースクール体験会実施

- ・12月17日(水)の17:00～20:00でリバプールサッカースクール体験会を実施。
- ・平成27年度も継続実施を予定。



▼サイクルモード関連イベント出展

- ・海浜幕張駅前にて千葉競輪場PRブースを出展(サイクルモード開催期間中)



▼ジェフユナイテッド千葉主催「ランランフェスティバル」への協賛

- ・イベントへの協賛を実施。弊社製写真判定装置「デジタルフィニッシュ」
- ・ジェフユナイテッド千葉様及び本イベント後援企業であるJR東日本様と協力体制を構築するべく活動を継続する。



⑥スタッフ雇用維持・拡大

・千葉記念(10月)と本場F I (12月)に飲食物の調理・販売を実施

・ジョブローテーションによる担当業務の多様化

・場内外のクリーンタイム実施

- ・記念開催前の準備作業(ベンチのペンキ塗り・のぼり設置)等
- ・ポスター貼り、サンプリング、清掃業務等

・千葉記念に合わせてバンク内花壇のリニューアルを実施

- ・社会福祉法人 愛光様から購入した花をプランターに植え場内配置
- ・バンク内植栽の剪定

[illegible]

15 設定日:12/7(日)・21(日)、1/18(日)、2/1(日)・15(日)

競輪の全てが分かる、初心者におすすめのプランが登場!
かつてない競輪ドキドキ体験をあなたに!
「千葉いれいん」まるごと体験ツアー!

日本の生んだジューズレーサー、アスリートが揃い、合同競輪の競走、自転車での体験をはじめ、レース用ビデオカメラの撮影体験、パチナール合成スタジオの体験なども用意しました。また、スリット写真の撮影用写真を見学し、自分たちが生きた「ゴール判定の瞬間の写真」をプレゼント。約70名と2000名の中核ファン会まで、「競輪講座」も実施します。

- 競走観戦人数18名 定価14,800円(消費税別)
- 開催日時:11/30～19:30
- 開催場所:競輪場約20分
- 参加費:要るものゝなし
- 競走内容:競輪場12区画を各約10分(1区画あたり)
- 往復車、乗り降り観戦開始時刻は各車場が異なりますのでそのほか交通機関でのご来場ください
- 料金は、約1,000円
- アスリート「千葉いれいん」半日合宿ツアー(約2時間)の競走観戦(又はアスリートサイン会)と競輪場約20分
- 注意事項:※未成年者参加不可。申し込み後、参加者名簿、乗客の購入が必要です。※参加費は、約1,000円です。約70名と2000名の中核ファン会まで、1区画までのご参加、可能です。

申込締切日
2月17日




- ▲「アスリート」選手が競輪場のコースランニング体験ができます
- ▲競走観戦の観客がたまたま一車場(競輪場12区画)
- ▲アスリート「千葉いれいん」半日合宿ツアー(約2時間)の競走観戦(又はアスリートサイン会)と競輪場約20分
- ▲A区画の選手「千葉いれいん」半日合宿ツアー(約2時間)の競走観戦(又はアスリートサイン会)と競輪場約20分



料金 15,100円(アスリートサイン会参加費別)

申込先 千葉競輪場管理株式会社
TEL:043-441-1441 FAX:043-441-1788 E-MAIL:info@chiba-keirin.jp



【資料⑥】
モニタリング振り返り
(平成27年度第3回～平成27年度第4回)

平成27年度第5回千葉競輪場開催業務等包括委託審査委員会(モニタリング)

Japan Photo Finish

第3回モニタリング振り返り（平成27年度）

①千葉競輪開設66周年記念「滝澤正光杯」GⅢ

▼メディアPR

・千葉テレビ(熱血! BO-SO TV出演)



・朝日新聞DIGITAL



・スポーツ紙(決勝告知)



・各種スポーツ紙(開催前告知)



▼売上・集客数比較

		64周年記念	65周年記念	対前年度比	66周年記念	対前年度比
第1日	総売上	1,271,427,900	1,397,120,800	109.9%	1,416,214,200	101.4%
	本場売上	28,138,600	42,880,200	152.4%	28,868,500	67.3%
	電話投票売上	180,963,400	202,309,400	111.8%	215,283,300	106.4%
	協力場外売上	1,059,338,700	1,147,730,900	108.3%	1,166,498,800	101.6%
	重勝式	2,987,200	4,200,300	140.6%	5,563,600	132.5%
第2日	入場者	2,223	2,447	110.1%	2,217	90.6%
	総売上	1,287,351,500	1,723,884,900	133.9%	1,730,358,800	100.4%
	本場売上	25,851,300	36,623,700	141.7%	37,823,900	103.3%
	電話投票売上	202,998,300	211,536,900	104.2%	221,935,200	104.9%
	協力場外売上	1,054,680,800	1,471,449,600	139.5%	1,464,682,900	99.5%
第3日	重勝式	3,821,100	4,274,700	111.9%	5,916,800	138.4%
	入場者	2,068	2,785	134.7%	2,779	99.8%
	総売上	1,587,519,200	1,307,679,900	82.4%	1,343,596,300	102.7%
	本場売上	33,901,500	28,356,400	83.6%	29,409,000	103.7%
	電話投票売上	235,038,200	183,561,000	78.1%	186,703,400	101.7%
第4日	協力場外売上	1,314,846,500	1,091,430,600	83.0%	1,122,449,500	102.8%
	重勝式	3,733,000	4,331,900	116.0%	5,034,400	116.2%
	入場者	2,830	2,104	74.3%	2,083	99.0%
	総売上	2,006,459,500	1,694,287,600	84.4%	1,731,333,200	102.2%
	本場売上	38,646,900	34,203,500	88.5%	36,667,000	107.2%
第5日	電話投票売上	275,956,000	268,223,300	97.2%	287,072,600	107.0%
	協力場外売上	1,688,039,700	1,387,330,000	82.2%	1,401,715,400	101.0%
	重勝式	3,816,900	4,530,800	118.7%	5,878,200	129.7%
	入場者	2,615	2,306	88.2%	2,602	112.8%
	総売上	6,152,758,100	6,122,973,200	99.5%	6,221,502,500	101.6%
総計	本場売上	126,538,300	142,063,800	112.3%	132,768,400	93.5%
	電話投票売上	894,955,900	865,630,600	96.7%	910,994,500	105.2%
	協力場外売上	5,116,905,700	5,097,941,100	99.6%	5,155,346,600	101.1%
	重勝式	14,358,200	17,337,700	120.8%	22,393,000	129.2%
	総入場者	9,736	9,642	99.0%	9,681	100.4%



▼イベント

～毎日開催～

- ・予想会
- ・トークショー
- ・けいりん教室
- ・サイストチャンピオンカップ
- ・ワクワク抽選会



～17日～

- ・千葉サイクルクラブカップ
- ・ジェットスフィーン
- ・ベリーダンス
- ・よしとお笑いライブ
- ・仮面ライダーライブ



～18日～

- ・愛の競輪
- ・まぐろ解体ショー
- ・STAR JETSショー
- ・ちばYOSAKOI
- ・ヒミツのここたま
- ・千葉ロッテステージ



～19日・20日～

- ・ママフェスワークショップ
- ・競輪講座
- ・松本卓也ライブ
- ・ヨガレッスン
- ・ベリーダンス
- ・千葉ロッテステージ



第3回モニタリング振り返り（平成27年度）

②スタッフ雇用維持・拡大

- ・JKA担当業務の選手控室清掃・洗濯・風呂清掃等を担当。
- ・開設66周年記念「滝澤正光杯」GⅢ開催準備。
（場内ペンキ塗り・のぼり設置・場内清掃・記念品袋詰め等）
- ・バンク内花壇リニューアル。・飲食物の調理・販売継続



③設備修繕

千葉競輪場では、中央消防署に指摘されている消防設備を修繕、千葉サイクル会館では、消防設備に加え浴槽濾過装置及び、空調設備の修繕を実施。



④ベイサイドデッキ(4コーナースタンド)

臨場感あふれるレースを観戦できるベイサイドデッキを設置。開設66周年記念「滝澤正光杯」GⅢで活用。



⑤映画「劇場版弱虫ペダル」音声収録

8月公開の映画に是非プロ選手の走る音を使用したいという監督の希望があり、千葉支部の競輪選手にバンク内を走っていただき、色々なシーンを想定して約6時間ほど音声を収録。公開された映画のエンドロールには千葉けいりんの文字が掲載され、アニメ雑誌にもプロの選手の音を収録と、話題にもなった。



⑥パラサイクリング世界大会 銀メダル獲得による市長表敬訪問

田中まい選手/鹿沼由里恵選手がパラサイクリング世界大会における銀メダル獲得を熊谷市長に報告。



⑦ホスピタリティソールズ授業の実施

千葉県内におけるホスピタリティの更なる向上を目指し、観光関連事業に寄与できる人材を育成する為の授業を千葉競輪にて行なう。



第3回モニタリング振り返り（平成27年度）

⑧企業協賛レースの実施

5月、6月のFII開催は、千葉競輪場初の試みである企業協賛レースを実施。



⑨第3回自転車レース弱虫ペダルカップの実施

平成27年5月30日（土）に、739名、競技者109名と多数の来場者を迎えて第3回自転車レースを実施。普段競輪をみることのないコスプレイヤーや、自転車愛好家たちに競輪模擬レースを行ない、競輪のすごさや迫力を感じていただいた。



⑩高齢者向け交通安全教室の実施

平成27年9月12日（土）に高齢者向け自転車教室を実施。



⑪ワールドビジネスサテライト収録・放映

千葉サイクルクラブの活動が、ワールドビジネスサテライトに放映。



⑫千葉競輪×すき家 コラボキャンペーン実施

千葉競輪場の近くに店を構えるすき家126号千葉弁天店では「千葉競輪で発売している車券（勝者投票券）を会計時に提示すると30円引きになる」キャンペーンを実施。



第4回モニタリング振り返り（平成27年度）

▼観光ビジネス ホスピタリティツーリズム授業

■10月27日実施

千葉職業訓練センター主催 ホスピタリティツーリズム

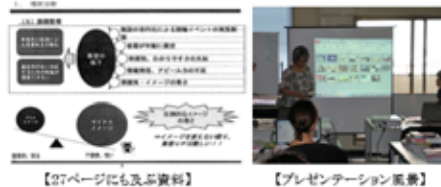
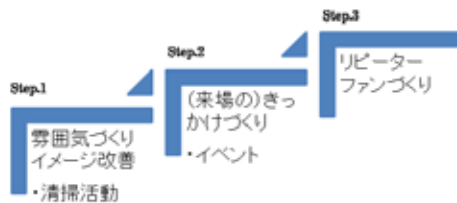
観光ビジネス9カ月コース 受講者15名/担当講師 福田百合氏

■授業 スケジュール

千葉競輪場視察 → 選手・弊社現地授業 → プレゼンテーション

【内容一部抜粋】

競輪場の問題点、段階からアクションプランを提案していただく。



具体案として

- ・お掃除隊(ボランティア活動)グループの活用。
- ・自転車屋とコラボした自転車教室の開催。
- ・フラダンスやチャアリーディング、吹奏楽の練習場所。
- ・競輪選手と初心者花見ツアー
- ・ホームページの再活用

等でご提案を頂きました。

▼本場開催イベント

- ・夢、穴車券レース予想会
- ・CKBカフェ
- ・小倉競輪祭コラボ先着プレゼント
- ・未確定車券ストラックアウト
- ・千葉競輪体験ツアー
- ・2016年競輪カレンダープレゼント
- ・アフターナイトパーティー
- ・カレンダー配布
- ・初心者ブース
- ・GP前日オッズ表示&プリントサービス
- ・カレンダー&カイロ配布
- ・甘酒無料配布



▼場内イベント

- ・琴奨菊関 ご来場トレーニング&ファンサービス(1/7)
- ・ツール・ド・ちば2015出展(10/12)
- ・サイクルモード関連イベント(11/7)
- ・千葉市民産業まつり(11/8)
- ・第2回ランランフェスティバル(12/12)



▼施設利用

- ・第29回 東京六大学対抗自転車競技大会(11/8)
- ・めざせ東京オリンピックちばジュニア強化事業(11/21・11/22)



▼千葉サイクルクラブ

10月～12月期で「実施回数6回・のべ参加者数200名弱」の参加者を迎え、ますます盛り上がりを見せる。クラブとミニ競輪体験ツアーを組み合わせたプランも実行し、車券購入へ繋げる。

